

ホームページへの掲載		
済	7月20日	掲載予定

## 岐阜県立岐阜北高等学校

学 校 長 林 俊彦

学校所在地 岐阜市則武清水1841-11 電話058-231-6628

- 1 会議の名称 岐阜北高等学校学校評議員会
- 2 会議の構成
- |     |       |                       |
|-----|-------|-----------------------|
| 評議員 | 栗本 康男 | 則武公民館館長               |
|     | 北川 茂男 | 早田自治会連合会副会長           |
|     | 齋場 和茂 | 企業関係者（旭織物代表取締役）・同窓会代表 |
|     | 長野加代子 | 元民生児童委員               |
|     | 星野 玉緒 | 元PTA役員                |
- （評議員名は五十音順）
- |     |       |        |
|-----|-------|--------|
| 学校側 | 林 俊彦  | 学校長    |
|     | 西澤 英子 | PTA会長  |
|     | 高橋 幸平 | 教頭     |
|     | 中垣内隆夫 | 教頭     |
|     | 高谷 信吾 | 教務主任   |
|     | 西垣 春隆 | 進路指導主事 |
|     | 宮川 孝昇 | 生徒指導主事 |
|     | 高橋 桂子 | 特別活動部長 |
- 3 会議の目的 学校運営等について、地域住民代表や関係機関等代表および企業関係者等から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、「開かれた学校づくり」「活力ある学校づくり」「規律ある学校づくり」を推進する。
- 4 会議の開催 平成23年6月23日（木） 13:30～15:50  
岐阜北高等学校 校長室  
評議員5名と学校側8名が出席

### 5 会議の概要

#### (1) 校長挨拶（要旨）

暑い中、お集まりいただきありがとうございます。この評議員会は、地域の方々から忌憚のないご意見をいただき、学校をよりよくするためにあります。本日は、学校の運営方針や現状等をお伝えし、授業の様子をご覧いただき、率直な意見をお聞かせ願いたいと考えています。

本校では、ほとんどすべての生徒が大学進学を希望しており、それに必要な学力を身につけるための勉強が第一です。ただ、「天の北斗のごとく社会の指針となる人材たれ」との教えを具現化するためには、謙虚で素直な心を持ち、明るく爽やかな挨拶ができ、何事にも積極的に取り組む姿勢が大切です。着任以来、社会のリーダーたり得る「北斗魂」をもった人間に育つよう全人教育を推進しております。幸い、新入生の95%が部活動に加入し「文武両道」の高校生活を送っていますし、先日の岐阜清流マラソンでは炎天下120名以上が声援に出てくれました。嬉しく思っています。

## (2) 評議員の委嘱と出席者自己紹介

### (3) 北高教育の概観（資料説明：教頭、教務・進路指導・生徒指導・特別活動各部長）

- ・（教頭）資料確認・日程説明  
資料掲載の写真を説明しながら、4月以降の岐阜北高校の動きを振り返った。
- ・（教務主任）生徒、保護者、地域のみなさんの期待に応え、大学入試を突破できる学力の育成は当然として、その上で急速な変貌を遂げる現代にあって、生涯学び続けることができる意欲的な学習姿勢の構築に力を入れて指導をしています。具体的には、「本物の学力の定着」、「授業内容の研究と充実」、「教科・進路指導部・学年会・教育相談との連携」「開かれた学校づくり」を柱として活動しています。
- ・（進路指導主事）「高い志を抱き、適正な進路実現を支援する進路指導の推進」をテーマに生徒の進路支援を行っています。例えば、夏休みを利用した「医師・薬剤師体験」などのインターン・シップの案内をしているところですが20～30名の参加希望者が見込まれています。毎年恒例の首都圏難関大学見学ツアーには今年度57名（昨年度32名）が参加を予定しています。
- ・（生徒指導主事）「基本的生活習慣の確立」、「規範意識の高揚」「生命の安全」を3本柱に日々の指導をしています。毎月1回「身だしなみ指導」週間を設け、昇降口に朝職員が立って登校する生徒の指導にあたります。  
ここ数年、服装・頭髪等の生徒の様子は大変落ち着いています。
- ・（特別活動部長）平成22年度の部活動の成績を一覧にしました。ここ数年吹奏楽部が急速に力をつけてきており、良い成績を残しました。平成23年度に入って、陸上部4名・自転車部1名が静岡で行われた東海大会に出場、自転車部1名は全国高校総体（インターハイ）の出場が決定しました。  
本校はボランティア活動にも力を入れており、ボランティア委員会・家庭クラブ・MSリーダーズが定期的に活動しています。昨年10月の早田川等学校周辺の清掃活動には250名もの生徒が参加しました。

### (4) 評議員による授業参観

- ・評議員（5名）とPTA会長に、第6限の授業を参観していただき、授業評価をしていただいた。
- ・評価項目と評価平均点（各5点満点）
  - 1 教室の環境
    - ①教室の環境は学習に適したものだったか (4.7)
  - 2 授業方法
    - ②生徒は集中して授業に取り組んでいたか (4.8)
    - ③教師の熱意が感じられたか (4.8)
    - ④教師の話す声の大きさや話の速さは適切だったか (4.7)
    - ⑤説明や生徒への指示が理解しやすかったか (4.6)
  - 3 総合的観点
    - ⑥充実した授業内容であったか (4.6)
  - 4 授業についてのコメント
    - ・新しいコンピュータが一人一台あり、時代に合った授業内容だった。（情報）
    - ・生徒の声が小さく、教室の後ろまで聞こえない。（英語）
    - ・ハキハキした話し方で、生徒を引きつける授業であった。（理科）
    - ・先生の元気が生徒にも伝わって、楽しそうな授業だった。（理科）

- ・北舎（英知館）の授業では大型扇風機が2台稼働していたが、やはり暑く音が大きくて、授業に集中しづらいと感じた。（理科）
- ・先生笑顔が見られ、授業も楽しそうだった。（数学）
- ・生徒が授業に真剣に取り組んでいるのがよく分かった。（数学）
- ・廊下で会うと生徒が気楽に挨拶してくれた。

#### (5) 意見交流

意見が出やすいようフリートーク形式で行った。テーマ別に簡潔にまとめる。

##### [テーマ1 学習環境をめぐって]

- ・（評議員）昨日から急に暑くなったが、エアコンが完備しており、今の生徒は幸せだと思った。東北大震災もあり、国中で節電が求められているが、学校としての節電対策などはどうなっているか。
- ・（校長）数年前スウェーデンを視察したが、感じたことは日本の照明の明るさだった。おっしゃるとおり今年は特に節電が求められている。教室の照明は3系列のスイッチがあるので、不要な箇所は小まめに消灯するよう呼びかけている。
- ・（教員）エアコンはガス・エアコンで使用電力にそれほど影響はないが、設定温度を28℃にし、規定に基づいて職員室で集中管理している。
- ・（評議員）授業参観をしてみて、教室が大変狭く感じた。生徒のカバンは非常に大きいのに教室のロッカーはいかにも小さい。
- ・（教員）耐震補強の関係で、当初の計画より柱などが太くなり、それだけ教室は狭くなった。
- ・（評議員）そういう点では、同様に机も小さく、生徒はいろいろな教材を広げるのに難儀をしているようだった。ただ、荷物はきちんと整理して置かれていた。

##### [テーマ2 授業中の生徒の発言姿勢をめぐって]

- ・（評議員）若い先生が多く、どのクラスも明るい雰囲気を楽しそうに学習していた。生徒はみな真面目で、授業に集中していた。
- ・（評議員）家庭科などの受験に関係ない教科もみな真剣に勉強していて感心した。
- ・（評議員）生徒の態度は真面目だが、発言の声が小さい。先生の声も小さい授業があり、後ろでは聞き取りにくかった。
- ・（校長）「生徒に意欲を持たせる授業が」が大切で、普段から先生方をお願いしている。研究授業や授業評価などを参考にしながら、授業改善に取り組んでいきたい。

##### [テーマ3 不登校生徒の減少について]

- ・（評議員）授業に出席できず教育相談室登校をする生徒がいなくなったとのことだが、どのような対策が有効だったと思うか。
- ・（教員）生徒が不登校になる原因は、家族や友人との人間関係、あるいは学習の行き詰まりなど多種多様だ。学習面でいうと、中学と高校では同じ3年間でも学習する量が全く違う。中学までは優秀だった生徒が、高校で信じられないような成績をとり挫折感をもつ生徒もいる。
- ・（校長）入学当初に2時間・3時間連続の特別編成授業を行い、家庭での学習を学校で体験させ、予習や復習のやり方を教える等きめ細かい指導体制をとっている。
- ・（教員）週1回の学年会では、教育相談係も含めて担任集団で生徒の学校生活に関する情報交換の時間を設けている。その記録を管理職にも回覧する等、情報共有に努め全校体制で指導を行っている成果だと思う。
- ・（PTA会長）昨年と比較して、生徒が明るくなった印象がある。

[テーマ4 進路状況について]

- ・(評議員) 今春の大学入試結果は厳しかったということだが、原因はどんな点に求められるか。
- ・(教員) センター試験の平均点が高く、強気の出願が多かったことも原因の一つと思う。一層のきめ細かい進路指導を進めていきたい。

[テーマ5 生徒の登下校状況について]

- ・(評議員) 最近遅刻はどうか。
- ・(教員) 少し増加気味で注意している。常習者がおり、指導していきたい。
- ・(評議員) 道路拡張工事も進み、岐阜北高校を取り巻く交通環境も激変している。中学の統合もあって、岐阜北高校前の交差点は大混雑するようになるのではないか。
- ・(評議員) 北高に限らず、高校生の自転車マナーは確かにひどい。イヤホンを聴きながらの運転など交通ルールを守らない生徒が多い。
- ・(教員) 統計によれば、朝の交差点での事故が一番多い。本校では72%の生徒が自転車を利用して通学している。今後も交通マナー教育には力を入れていきたい。
- ・(教員) 最近「アイ・コンタクトをとれる子どもの育成」ということが言われるが、朝の挨拶など含め、広い意味でのコミュニケーション能力の育成が必要だ。
- ・(評議員) 廊下で生徒と会うとみんな挨拶してくれた。嬉しかった。こうした日常が大切だと思う。

(6) 閉会の挨拶(校長)

本日はありがとうございました。今日いただいたご意見を真摯に受け止めて本校の教育活動を進めて参ります。来週は、2年生とともに与論島へ修学旅行に行つて参ります。

(7) 次回の予定(教頭)

第2回の評議員会を、平成24年1月25日(水)に予定しております。おつてご連絡を差し上げますので、よろしくお願ひいたします。